



日本最南端の自然文化都市



ISHIGAKI

鶴が舞い光が踊る旗頭

真夏の空を彩る旗頭職人の技



豊年祭の日、真夏の空に林立する旗頭は、石垣市の夏の風物詩です。各字の旗頭職人が腕に磨きをかけて製作する旗頭はそれぞれの字民が、豊かな実りへの感謝と地域社会の発展を願う気持ちが込められています。

石垣武さん（55歳）は15年ほど前から大川字会の旗頭の製作に携わっております。

今年は2年毎に巡ってくる旗頭新調の年となっており、約1ヶ月前から伝統の「四方舞鶴」の製作に取り組んできました。

今月は、豊年祭の晴れやかな空を彩る「旗頭」とその製作を手掛けている石垣武さんを紹介します。（7ページに関連）

1999年 7月号
No.333

（平成11年7月20日発行）

人口と世帯数

総人口 44,120 (+94)
男 22,130 (+46)
女 21,990 (+48)
世帯数 16,749 (+55)

（平成11年5月末日現在）

■ 今月の主な内容

市制施行52周年記念式典… P 2 慰霊の日平和祈念式典… P 4
総合計画策定職員研修会… P 3 農作物の干ばつ対策… P 6
口蹄疫侵入防止対策… P 3 旗頭職人の技… P 7

激動の世紀から 新たな世紀へ

市制施行五十二周年記念式典を開催

郷土石垣市は、昭和二十二年（一九四七年）七月十日に市制が施行され、以来、多くの市民の汗と努力で戦後の幾多の困難な時代を切り開き、市民一体の努力を重ねてまいりました。

この間、昭和三十九年の大浜町との合併により新しい石

垣市の誕生、昭和四十七年の祖国復帰、総合計画基本構想に基づいた亜熱帯の気候特性を活かした産業の振興を図り、我が国の南の玄関にふさわしい「日本最南端の自然文化都市」として、着実に発展しております。

歳月を経て、今年五十二年

日の節目を迎え七月十日に「市制施行五十二周年記念式典」を市民会館中ホールで開催しました。

記念式典では、開会の挨拶につづいて、物故者に対する黙禱が捧げられました。

大浜市長は「市制施行記念の歩みを単なる節目の年としてだけではなく、二十一世紀に向けて土台づくりへ、市民の皆様とともに島の宝「自然と人情」をしっかりと残しながら五十年後・百年後を見据えた新たなまちづくり」に取り組んでいきたい」と式次を述べました。小底嗣洋市議会議長のあいさつの後表彰が行われ「自治功労・市政功労・多年勤続市職員」へ表彰が行われました。

今後、高齢化・情報化・国際化が急速に進展する中、「いしがき新時代」を展望し、平和を求めつづける市民とともに、石垣市では、来るべき二十一世紀が真の平和の世紀となるよう、市民が郷土へ寄せる思いを糧として、新しい世紀を見据えた「新たなまちづくり」に取り組んでまいります。



自治功労受賞者の皆様



市政功労受賞者の皆様

市制施行記念式典において 表彰された皆様

自治功労

- 石垣市字宮良二九六番地 東嘉弥真 弘
- 石垣市字登野城七三九番地 豊川善一
- 石垣市字新川一四八番地の二 入嵩西 整
- 石垣市字白保二四番地の三 松川秀盛
- 石垣市字白保二四番地の十八 石垣宗正
- 石垣市新栄町二番地の十四 大石行英
- 石垣市字白保一六〇番地の一 故内原善市
- 石垣市字石垣五九番地 宮良寛一

市政功労

地方自治部門

東京都新宿区中落合 二丁目十一番十号 大濱 當忠

教育部門

- 石垣市字石垣九九番地の三 山田 鐵之助
- 石垣市字石垣二七六番地 浦崎 光
- 石垣市字新川五三番地 石垣 節

多年勤続市職員

- 黒島 為一・崎山 用育
- 兼久 一彦・大盛 善意
- 友利 初子・豊里 友伸
- 宮里 清・大工 嘉広
- 成底 弘芳・宇根 規光
- 野原 秋子・西表 和子
- 阿利 裕子・白川 琴美
- 東盛 和枝・久場 京子
- 宮良留美子・山城 綾子
- 大田美奈子

社会福祉部門

- 石垣市字大川一八二番地 玻座真 學
- 石垣市字新川二三七〇番地の九 平安山 孝子
- 石垣市字川平八五九番地の二 南風野 雄貫

- 石垣市字登野城一三三番地の五 石垣 静
- 石垣市字大川四〇四番地の一 與儀 幸子
- 石垣市字登野城一八三番地の四 黒鳥 トミ
- 石垣市字登野城六八九番地 本成 ミヨ
- 石垣市字大浜四一〇番地の二 石垣 美
- 石垣市字登野城三七九番地 根本 キミ子

石垣市^{第三次}総合計画の策定へ向けて 職員研修会を開催

新総合計画策定のねらい

石垣市では、まちの将来像を「日本最南端の自然文化都市」と位置づけ、第一次及び第二次の石垣市基本構想に基づき、市民と行政との相互理解と協力による計画的なまちづくりを努めてきました。

第二次の計画年限が平成十二年で終了するため平成十三年度から始まる「第三次総合

計画」の策定へ向けて取り組んでいるところです。

そのため、市役所内における総合計画策定の体制を整備し、職員によるワーキングチームを組織し、フィールドワークや調査・会議等を開催してまいりました。

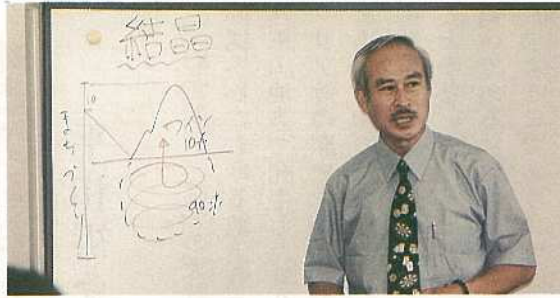
また、七月二日に大瀧信泉記念館において「総合計画策定職員研修会」を開催しました。講師には国土庁地域振興

アドバイザーで、日本経営協会講師の浦野秀一氏を招きました。

浦野氏は、早稲田大学を卒業後、埼玉県川口市役所に勤務するかたわら全国の市町村におけるまちづくりの手法等について研究を重ねてまいりました。また、昭和四十六年にネパール王国を訪問し、「東洋的なまちづくりの手法」を学びました。現在は川口市役所を退職し、あしコミュニケーション研究所を設立し、数多くの自治体の総合計画策定や都市計画マスタープラン、職員研修会の講師、海外視察研究を行い「まちづくりの主人公は誰だ」の著書など多数あります。

講演で浦野氏は、全国各地で行われているまちづくりの実例を紹介し、地域にふさわしいまちづくりの手法や事業策定、人材育成について紹介しました。

また、市職員に求められるのは心の豊かさを求める住民の期待に応え、「市民満足度」を追求しながら個性あるまちづくりを進めることが大切であると強調しました。



石垣市の未来づくりをアドバイスした浦野氏



みんなで考えよう 石垣市の未来

総合計画策定へあなたの意見をお寄せ下さい



「総合計画」とは、長期にわたるまちづくりの指針であり、行政運営の基本となる方針やその主な施策をまとめたものであります。この計画は、行政の各分野の計画や、事業の基本となります。

石垣市では平成13年度からスタートする「総合計画」について現在策定作業を進めており、そのため市民皆様からのご意見やご要望を受け付けております。

次の方法で市役所企画室へご意見ご要望をお寄せ下さい。

- 【投書箱】市役所市民課ロビー、市立図書館、文化会館に設置
- 【ハガキ】石垣市美崎町14番地 石垣市役所企画室宛
- 【FAX】(09808)3-1427
- 【Eメール】kirameki @ city.ishigaki.okinawa.jp

口蹄疫侵入防止への協力について

今年6月10日に台湾金門島（中国福建省近く）の牧場で口蹄疫に感染している牛が発見され、台湾で豚の口蹄疫が継続して発生している中で、初めて牛の口蹄疫が発生いたしました。

そのため、八重山地区口蹄疫侵入防止対策本部会議が開催され、侵入防止対策について協議されました。

石垣市においては、畜産農家を巡回し、口蹄疫侵入防止対策についての啓発及び指導と併せて、チラシの配付、実態調査を実施するとともに、市民をはじめ関係団体に対しても侵入防止への協力願いをを行います。

市民の皆様へも口蹄疫侵入防止対策について次のことについてご協力お願いいたします。

【旅行の自粛】

中国・台湾などへの旅行等はできるだけ自粛して下さい。

【施設への立入り禁止】

やむなく、中国・台湾等へ旅行などをする場合は、畜産農家など畜産関係施設へは立ち寄らないで下さい。

【生肉等の持ち込み禁止】

台湾からの生肉、ハム、ソーセージ等の肉類の持ち込みは禁止されておりますので、絶対に持ち込まないで下さい。

心のかけはしを世界に広げよう

平和祈念式典等を開催

慰霊の日

「慰霊の日」は先の大戦中、沖縄本島における地上戦や、八重山地方で発生した戦争マリアス等の歴史を厳粛に受けとめ、平和の尊さを確認し、再び戦争による惨禍が起こることのないよう、人類普遍の願いである世界の恒久平和を希求する日であります。

五十四年目の「慰霊の日」を迎えた六月二十三日、石垣市では「世界平和の鐘」鐘打式をはじめ「戦没者追悼式並びに平和祈念式」を開催し、太平洋戦争で亡くなった多くの人々の冥福を祈るとともに平和への決意を新たにしました。

大湊市長は今年三月に制定された「石垣市平和港湾宣言」にちなんで正午の時報とともにフェリーはてるま船内において汽笛の吹鳴を行いました。「世界平和の鐘」鐘打式は、当日正午から行われ、中高校生や関係者をはじめ市民が参加

加しました。大湊正良支部長が式辞を述べ、大湊市長があいさつを行った後、参加者が鐘打を行いました。また午後四時から八重守之塔において行われた「戦没者追悼式並びに平和祈念式」では、はじめに富村万里代さん（石垣第二中学校一年）が「平和へのかけ橋」、當山絵里（八重山高校三年）さんが「平和宣言」を朗読しました。

いしがき児童合唱団の合唱、全戦没者への黙禱に続いて大湊市長が献花を捧げ、式辞を述べました。また、沖縄県遺族連合会八重山支部の喜友名喜代支部長、稲嶺恵一知事（木場一寿八重山支庁長代読）が追悼の言葉を述べました。その後、市内小中高等学校の児童生徒、各関係団体の代表をはじめ出席者らが一人ずつ献花や焼香を行いました。石垣市は二十一世紀のまちづくりの基本として日本国憲



児童・生徒や一般市民が参加して行なわれた平和祈念式典

法を大切にし、平和で豊かな自然文化都市をめざし「非核平和都市宣言」と「石垣市平和港湾宣言」を一層発展させるとともにこれらの理念達成のため、次の世代を担う児童・生徒に平和の尊さを形あるものとして語り継いでまいります。市民皆様一人ひとりとともに平和への祈り、平和への誓いを決意も新たに心に刻んでまいりたいと思えます。

平和を考える作文

★中学生の部 最優秀

石垣第二中学校一年 富村 万里代

選抜高校野球で、沖縄が全国制覇した。

二〇〇〇年サミットが、私達沖縄に決まった。

そして今、沖縄に又夏が、六月二十三日の慰霊の日がやってくる。

すべてが夢のようで、すべてが現実であった。

あの日、おじいちゃんは何を見たのだろう。

あの日、おばあちゃんは何を思ったのだろう...

真つ赤に焼けた沖縄の空に、人間が人間でなくなる時

世の中が真つ暗になることを、この目で見たのだ...

おじいちゃんは思ったにちがいない。

何故人間が人間を殺すのか。

おばあちゃんは何に叫んだにちがいない。

何故、子ども達まで犠牲になるのか。

そして、みんなが思ったにちがいない。

何故、沖縄がこんな目に遭うのか...

私達は忘れない。

「戦争」という悲しい出来事を、私達は語り継ぐ。

「二度と戦争をくり返してはならない」ことを...

戦争は人を殺す。戦争は人を殺す。

戦争は国を滅ぼし、戦争は人類をダメにする。

54年前、犠牲になった人々を

決して忘れてはならない。

今の平和が、その人々の犠牲の上にあることを。

私達は絶対に忘れてはならない。

地球上の生物全てが望の

「平和」というこの二文字。

「戦争」という二文字は世の中にはいらぬ。

私達は、平和に生きる権利がある。

幸せに生きる権利がある。

世界の仲間が国をこえ、人類をこえて結び合つ。

心と心のかけ橋を、全世界に広げよう。

平和へのかけ橋を、一つ、そしてまた一つ。

平和宣言

平和は人類普遍の願いであり、崇高な理想である。

願みれば、紺碧の海と美しいサンゴ礁に囲まれた豊かな平和の地沖縄で、先の大戦中わが国唯一の地上戦が行われ、全島のほとんどが焦土と化し、苛烈な戦火のなかで多くの尊い人命が犠牲になっただけでなく、かけがえのない文化遺産もことごとく消滅せしめられた。それによって私たち県民が受けた苦しみと心の傷は、いつまでも癒えることはない。

沖縄での戦闘が終結してから既に54年の歳月が流れた今日でも、それらはいささかでも風化するものではない。

やさしいたたずまいのここ八重山の地にも、戦争マラリアと住民の苦汁に満ちた集団疎開生活や自然の破壊などは、多くの悲しみをもたらした。

私たちは、不戦の誓いを明記した平和憲法の理念を現実に生かすべく、ひたすらに平和の尊さを訴えつづけてきた。

しかしながら、依然として世界各地で紛争が後を絶たず、さらに軍備の拡大が続けられ、核兵器の脅威も地球上から消滅しないばかりか、新たな核兵器拡散の恐怖さえ広がり、世界平和に深刻な脅威をもたらしていることは、全人類のひとしく憂えることである。

また、わが国においては、「日米防衛協力のための指針」関連法案の国会成立により、石垣市を含めて、この国境の島々が周辺有事の際はひときわ緊張をもたらすことを考えると、その不安はぬぐえず、有事事態が決してありえぬよう、国の積極的平和外交を強く求めるものである。

平和な社会の実現は沖縄戦や「八重山の戦争」を体験した石垣市民の願いであり、世界平和に向けての沖縄県民の責務である。

わが国は、世界唯一の核被爆国として、また、平和憲法の精神からも、再びあの惨禍を繰り返させてはならない。

したがって、わが石垣市は「非核平和都市宣言」から15年、私たちは、核兵器をつくらず、持たず持ちこませずの「非核平和三原則」の完全実施を求めるとともに、市民の総意として、核兵器の廃絶を全世界に向かって訴える。

み霊の眠る「平和の杜」に誓う。

「非核平和都市宣言」と「石垣市平和港湾宣言」を一層発展させ、これらの理念達成のため、次代を担う子ども達に平和の尊さを形あるものとして語り継ごう。

私たちは、石垣市を永久に反核、軍縮を求める平和都市とすることを決意し、人類の滅亡につながる核兵器の廃絶と軍備の縮小を核保有国に強く求める。

よって私たちは、日本国憲法に掲げられた平和希求の精神に基づき、民主主義と平和で安全な市民生活を守り、世界平和実現のため、ここに決意新たに、石垣市をして、新たな平和の創造に向けた発信地とすることを宣言する。

平成11年6月23日 慰霊の日

石垣市長 大瀨長照

世界平和の鐘 鐘打式



平和を考える作文を朗読する富村さん(上)と當山さん(下)



平和を考える作文

★ 高校生の部 最優秀

八重山高校三年 當山 絵里

平和な世の中で精一杯生きたい。

ミサイルも核もなくていい。

戦闘機も基地もなくていい。

戦争なんかなくていい。

大切なかけがえのないもの、青い海があればいい。

夏、子供達の笑い声が、波と戯れる。

54年前、戦が来た。

サンゴの森は、数千隻もの軍艦に、

跡がたもなく焼き尽くされた。

緑の自然があればいい。

穏やかな生き物達の顔。

54年前、戦が来た。

追いつけるように、

森に逃げ込んだ数千人の人々を

苦しめた、マラリア地獄。

どこまでも澄んだ空があればいい。

毎年、島を訪れる渡り鳥。

54年前、戦が来た。

B29の群れ。

いつまでもおさまらない、爆撃の嵐。

帰れる故郷があればいい。

さとうきびが、風に揺れている。

ここが私の郷里。

五十年前、戦が来た。

島は戦場と化し、姿を変えた。

その戦跡は、今でもこの地に残っている。

平和であればいい。

Forever Peace

私達には愛する人がいる。信じられる人がいる。

頼れる人がいる。

その誰もが、大切なかけがえのない人だから、

失いたくない。

みんなが、いつでも笑っていてほしいから。

平和という宝物を、地球上に住む一人ひとりで、

仲良く分け合っていこう。

さとうきびを 干ばつから守ろう

生育時期に

かん水を行いましょ



さとうきびの干ばつ対策について、農家の皆様へお知らせいたします。

さとうきびの生育は、六月から九月にかけてもっとも旺盛となり、この時期にかん水すると生育収量が大幅にアップします。

七月から八月にかけて、石垣島地方は雨が少ない時期なのでスプリンクラーを有効に利用し、輪番制を守って積極的にかん水しましょう。

また、かん水施設のないほ場へのかん水については、ため池、河川の水を利用しましょう。また、昨年石垣市農業開発組合が補助事業で導入した九基の散水タンク（一基当たり八トンの散水が可能）を有効に利用し、早めのかん水でさとうきびを干ばつ被害から守りましょう。

【散水タンクの使用について】

散水タンクの使用料金は、一回当たり三千五百円になります。このうち、石垣島製糖が千円を補助し、農家負担は二千五百円となります。

【問い合わせ】

- 石垣市農業開発組合 ☎ 二一四九七三
- 石垣島製糖株式会社 ☎ 二一三二四七
- JA八重山郡 ☎ 二一二四四一
- 石垣市さとうきび
- 生産振興対策室 ☎ 三一〇八三



大切な農地を守ろう

八月は農地パトロール月間です

農地の無断転用をやめましょう

農地は農家にとって生活の基盤であり、私達市民の生活を支える大切な資源です。その大切な資源を次の世代へ引き継いでいかなければなりません。

農地の転用には、県知事の許可が必要です。無断転用には厳しい罰則があります。

農地は荒らさずに有効に活用するものです

農地が遊休化しますと周囲の農地に迷惑になります。人手不足などで耕作できない農地は農業委員会へご相談下さい。

【問い合わせ】

- 石垣市農業委員会 ☎ 二一五六三



晴れやかに 大空を彩る各字の旗頭

感謝と祈りを込めて

八重山地方では年間を通して「十六日祭」や「サニジ」
「節祭」「結願祭」などの祭祀
が行われており、これらの儀
式は、祖先への供養や家族の
健康祈願、豊年への感謝と祈
りが込められています。

夏の盛りに行われる「豊年



祭」は年中祭祀の中で最も賑

わいをみせる祭りであり、旗
頭の奉納や巻き踊りが豪華絢
爛に繰り広げられます。「豊

年祭」は二日間にあわたって行
われ、初日に行われる、御嶽

プーリイは今年の収穫物へ感
謝を現す儀式が執り行われ、
二日目に行われるムラプーリイ
は、次の年の豊年を願う儀式

が字民総出で行われます。
「豊年祭」で最大の規模を誇
るのが四カ字の豊年祭です。
ムラプーリイ当日は、旗頭、
イリク太鼓、巻き踊りの奉納、
大綱引きなどが行われます。
四ヶ字に加えて近年では双葉、
新栄町、美崎町さらに八重山
郡農業協同組合や石垣島製糖
株式会社、八重山農林高校等、
各団体が旗頭の奉納や舞踊、
イリク太鼓の奉納などが行わ
れております。

各字の誇りー旗頭

豊年祭の目玉は各字の象徴
として脈々と受け継がれてき
た「旗頭」です。

「しゃりん孔雀・雉牡丹」

（登野城）「松竹梅・四方舞鶴」

（大川）「光・旭鶴」（石垣）

「田・矢」（新川）といわれる

各字の旗頭は、各字の若者の
一致協力によって市内目抜き
通りで披露され、その場に集
う人々の目を引きつけ夏の太
空に一大絵巻の如くそびえ立
ちます。

石垣武さん（55歳・大川在
住）は、十五年ほど前から大
川字会の「旗頭」製作を任さ
れており、これまで数多くの

旗頭を仕上げてまいりました。
以前は代々にわたって製作す
る家があったが、紆余曲折を
経て「製作委員会」が結成さ
れ、その後、石垣さんの技術
が認められ、字会から正式に
旗頭の製作を任せられるよう
になりました。

百数十年前から伝わる 旗頭本

大川字会には明治時代から
伝えられているという墨絵の
「旗頭の本」が残されています。
この本は百種類余りの旗
頭の絵が描かれており、現在
八重山博物館に保存されてお
ります。旗頭の新調にあたっ
てはこの本を参考にしており
ます。石垣さんが、現在手掛
けている新調旗頭は、大川字
に伝統的に伝わる「四方舞鶴」
で、晴天の空に、鶴の群れが
四方八方に舞い立つ情景を表
現した型に仕上げることになっ
ています。

各字の旗頭職人が腕に磨き
をかけて製作された旗頭は今
年も夏空に一大絵巻を描いて、
栄えゆく郷土を見守ること
でしょう。

夏休みはこんなことに気を付けよう

◆子どもたちだけでの水泳や水遊びを避ける

保護者(大人)が同行し、特に幼児からは絶対目を離さないようにしましょう。



◆遊泳禁止区域では泳がない

河口付近などは、急に深みがあるなど危険です。

◆悪天候のとき、水の多いとき、波の高いときは泳がない
水の流れが速いなど危険です。

◆水上オートバイやモーターボートは安全運転を

海水浴場への乗り入れはやめましょう。



◆泳ぐ前には必ず準備運動を

おぼれないように、準備運動は不可欠です。また、体調の悪いときは泳がないようにしましょう。



◆お酒を飲んだら泳がない

心臓まひなどを起こす原因にもなります。



7月は県産品奨励月間です

県では、県産品の使用奨励と需要の創出による景気の維持、拡大を図り経済の活性化を促進するため産業界・消費者・行政等全県民と一体となって、「県産品使用奨励運動」を展開しています。

この運動は、業界の技術水準の向上を促進し、品質、価格とも適正な県産品の普及に努めることにより沖縄独自の新商品の開発・販売を展開し、新産業の創出により、産業の振興を図り雇用の拡大を目的としております。

今年度の県産品奨励月間の標語募集をしたところ165点の応募があり、その中から「琉球宝島、はじめて県産品」が選定されました。

より一層県産品をご愛用していただきますよう、願います。

【問い合わせ】
(社)沖縄県工業連合会

☎(098)833-1349

県商工労働部工業・工芸振興課

☎(098)866-2337

考えよう

あなたの人権

わたしの人権



人権困りごと相談を毎月第二木曜日に行っております。相談内容については秘密を厳守いたしますので、お気軽にご相談下さい。8月と9月の日程は次の通りです。

【日時】 8月12日(木) 午前9時～正午
9月9日(木) 午前9時～正午

【場所】 市民相談室(市役所1階国保年金課向い)

【相談者】 法務局職員・人権擁護委員

【問い合わせ】 那覇地方法務局石垣支局 ☎2-2004

■特設人権相談所を崎枝地区で開催

那覇地方法務局石垣支局と石垣人権擁護委員協議会では下記のとおり崎枝公民館において「特設人権相談所」を開設いたします。相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご利用して頂きますようご案内いたします。

【日時】 8月11日(水)
午後1時30分～午後4時30分

【場所】 崎枝公民館

【相談者】 地元人権擁護委員・法務局職員

【相談内容】 人権問題・土地・建物・金銭貸借・相続・戸籍・登記・交通事故・その他法律問題



住民健診で
からだの定期点検を

また、今年も住民健診の時期がやってきました。「自分は健康だから関係ないよ」と思った方はいませんか。健診は、例えるならば自動車の車検と同じです。

異常を感じる前に定期的に点検することが無事故につながるのです。

また、せっかく健診を受け、異常が見つかってでも生活習慣がそのままであったなら元のもくあみ。大切なことは健診結果を生活改善に生かすことです。健診は異常を発見しますが、健康を創っていくのは自分自身です。

人生という長い道のりを快適に過ごすために、年に一度の住民健診を是非受けましょう。

【石垣市で行われる健診】

- ①基本健康診査（十六歳以上の方）
- ②訪問者基本健康診査（四十歳以上の寝たきりの方）
- ③胃がん検診（四十歳以上の方）
- ④子宮がん検診

旧日本赤十字社救護看護婦等への書状贈呈

先の大戦で戦地などに派遣され、戦時衛生勤務に服された旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦のうち、慰労給付金の対象とならない方に内閣総理大臣名の書状を贈呈します。書状の贈呈は請求に基づいて行われます。請求期限は平成15年3月31日までです。

【問い合わせ】

内閣総理大臣官房管理室・業務担当
〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1
☎(03)3581-2475

- （三十歳以上の方）
- ⑤肺がん検診（四十歳以上の方）
- ⑥乳がん検診（三十歳以上の方）
- ⑦大腸がん検診（四十歳以上の方）

職場検診がある場合は対象外となります。

民生部健康増進課
保健婦 崎山和美

住民健診の日程（基本健康診査、結核・肺ガン検診）

日	時	対象地区	場 所
7月5日	9:00~11:00	平野・久字良	平野公民館
	13:00~16:00	平久保	平久保集落センター
6日	9:00~11:00	明石	明石集落センター
	13:00~16:00	伊原間	伊原間保健婦駐在所
7日	9:00~13:00	大野・伊野田	伊野田集落センター
	13:00~16:00	星野	星野公民館
8日	9:00~11:00	大里・開南	大里公民館
	13:00~16:00	於茂登	於茂登公民館
9日	9:00~16:00	三和・川原	三和農村集落センター
12日	9:00~16:00	白保	白保公民館
13日			
14日			
15日	9:00~16:00	宮良	宮良公民館
16日			
21日	9:00~11:00	栄・兼城	兼城公民館
	13:00~16:00	下地・伊土名 多良間	多良間公民館
22日	9:00~11:00	太田・富野・ 米原	米原公民館
	13:00~16:00	仲筋・吉原	吉原公民館
23日	9:00~16:00	大嵩・川平	川平集落センター
	9:00~11:00	崎枝	崎枝集落センター
26日	13:00~16:00	嵩田	嵩田公民館
	9:00~16:00	名蔵・嵩田	名蔵公民館
27日	9:00~16:00	名蔵・嵩田	名蔵公民館
28日	9:00~16:00	平得	平得公民館
29日			
30日			
8月2日	9:00~16:00	真栄里	真栄里公民館
	9:00~16:00	新栄町・浜崎 町・美崎町	新川小学校
			市民会館展示ホール

日	時	対象地区	場 所
8月5日	9:00~16:00	大川	大川公民館
6日			
9日			
10日	9:00~16:00	石垣	石垣公民館
11日			
12日			
13日	9:00~16:00	登野城1町内 3町内・八島町	八島小学校
16日			
17日	9:00~16:00	登野城1町内 3町内・7町内 八島町	八島小学校
18日	9:00~16:00	登野城4町内 6町内・7町内	やえやま幼稚園
19日	9:00~16:00	登野城4町内 6町内・2町内 5町内	やえやま幼稚園
20日	9:00~16:00	登野城2町内 5町内	登野城小学校
9月27日	9:00~16:00	真喜良	真喜良第2集会所
28日	9:00~16:00		
29日	9:00~16:00	双葉	双葉公民館
30日			
10月1日	9:00~16:00	新川	新川公民館
4日			
5日			
6日	9:00~16:00	大浜	大浜公民館
7日			
8日			

訂正放送制度

テレビやラジオの放送は、非常に大きな社会的影響力をもっています。真実ではない放送内容によって名誉棄損など権利侵害が起きた場合、その被害ははかりしれません。そのため、放送法には訂正放送制度が設けられています。訂正放送制度は私たちの権利を守ってくれるものです。

たとえば…



■海上保安大学校・海上保安学校学生募集案内 学生募集 (高校卒業程度)

海上保安大学校学生は、定められた期間を終了すると、巡視船等に初級幹部として乗組み、海難救助、海上犯罪の取締りなどの業務に従事します。

海上保安学校学生は、「船舶運航システム課程」「情報システム課程」「海洋科学課程」を終えた後、本庁及び各管区本部などの業務に従事します。県内の試験地は那覇市と石垣市です。

【海上保安大学校】

受付期間：8月26日(木)～9月7日(火)
試験日：10月30日(土)～10月31日(日)

【海上保安学校】

受付期間：8月16日(月)～8月30日(月)
試験日：9月26日(日)

【問い合わせ】

人事院沖縄事務所
〒900-0022 那覇市樋川1-15-15 ☎(098)834-8400
石垣海上保安部
〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-8 ☎(09808)2-4840

■気象大学校学生募集 (高校卒業程度)

気象大学校学生は、気象庁の幹部候補生を養成するために、気象に関する専門的知識、技術などについて気象大学校で4年間の教育を受けたのち、気象庁又は全国各地の気象台などに配置され、観測、調査、予報及び研究などの気象業務に従事します。

受付期間：8月26日(木)～9月7日(火)
1次試験：10月30日(土)～10月31日(日)

【問い合わせ】

人事院沖縄事務所
〒900-0022 那覇市樋川1-15-15 ☎(098)834-8400
沖縄気象台
〒900-8517 那覇市樋川1-15-15 ☎(098)833-4281

■刑務官募集 (高校卒業程度)

刑務官は、被収容者に対して日常生活の指導、職業訓練指導、悩みごとに対する指導などを行い、刑務所、拘置所等の保安警備に当たります。

受付期間：8月16日(月)～8月30日(月)
試験日：10月3日(日)～10月4日(月)

【問い合わせ】

人事院沖縄事務所
〒900-0022 那覇市樋川1-15-15 ☎(098)834-8400
沖縄刑務所
〒901-1514 鳥尻郡知念村字具志堅330 ☎(098)948-1096

■入国警備官募集 (高校卒業程度)

入国警備官は全国の地方入国管理局・同支局・同出張所・各入国者収容所入国管理センターにおいて不法入国者や不法残留者などの違反事件の調査、入国者収容所入国管理センターなどにおける被収容者の処遇、施設の警備などに従事します。

受付期間：8月16日(月)～8月30日(月)
試験日：9月26日(日)～9月27日(月)

【問い合わせ】

人事院沖縄事務所
〒900-0022 那覇市樋川1-15-15 ☎(098)834-8400
法務省福岡入国管理局那覇支局
〒900-0022 那覇市樋川1-15-15 ☎(098)832-4185

■皇宮護衛官募集 (高校卒業程度)

皇宮護衛官は、天皇皇后両陛下及び皇太子同妃両殿下その他皇族各殿下の護衛や皇居、御所、御用邸などの警備に従事します。

受付期間：8月16日(月)～8月30日(月)
試験日：9月26日(日)

【問い合わせ】

人事院沖縄事務所
〒900-0022 那覇市樋川1-15-15 ☎(098)834-8400
皇居警察本部
〒100-0001 東京都千代田区千代田1番3号 ☎(03)3231-3115

■航空管制官 航空保安大学校学生募集

航空管制官(大学卒業程度)は航空機に対して無線電話・レーダーなどにより、離着陸及び航行の安全に必要な指示を与えるなど航空交通管制業務に従事します。

航空保安大学校学生(高校卒業程度)は、定められた研修期間終了後、全国各地の航空交通管制部、空港等において航空保安無線施設の運用保守などの業務に従事します。

受付期間：8月16日(月)～8月30日(月)
試験日：9月26日(日)

【問い合わせ】

人事院沖縄事務所
〒900-0022 那覇市樋川1-15-15 ☎(098)834-8400
航空保安大学校
〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-4
☎(03)3747-0506

■児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届け

児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者の皆さんは、毎年1回「現況届」を提出する必要があります。

この届けがない場合、8月以降の手当の支給が出来なくなりますので、ご注意ください。

【届出の期間】 8月11日(水)～9月10日(金)
午前9時～午前11時
午後1時～午後4時

【問い合わせ】 児童家庭課 ☎2-1704

納めていますか 国民年金

高齢基礎年金

25年以上加入して
65歳になったとき



年金額
804,200円
(40年加入)

障害基礎年金

加入中のケガや病気等
障害者になったとき



年金額
1級障害…1,005,300円
2級障害…804,200円

遺族基礎年金

妻・子を養って亡くなったとき



年金額
1,035,600円
(子が1人いる妻が受ける場合)

●国民年金は月額 13,300円

国民年金は、働く世代の皆さんが納める保険料で、その時代の高齢の方々の生活を支えていくという「世代と世代の支え合い」のしくみで成り立っています。

20歳以上60歳未満のすべての人は、国民年金に加入し、保険料を納める義務があります。

国民年金の保険料は、月額13,300円です。

●国民年金の1/3は国庫負担で賄っています

国民年金は、国が責任をもって運営する社会保険制度です。受け取る年金額は、3分の2を保険料、3分の1を国庫負担(税金)で賄っています。

●社会保険料控除

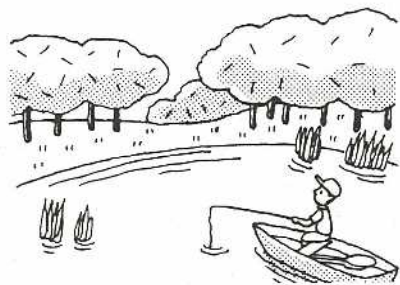
本人や親が納めた保険料は、年末調整や確定申告の際に「社会保険料控除」として申告すると所得税・住民税が軽減されます。

●申請免除制度

所得の少ない人や病気やけがなどで納付が困難な人。保険料が納められない特別な事情がある人。学生で、親の所得が一定基準以下の人などは保険料の免除制度があります。

【問い合わせ】石垣市役所国保年金課 ☎2-8126

伝えよう、水と緑を次世代に



伝えよう
水と緑を次の世代に

森と湖に親しむ旬間

7月21日～31日(建設省・林野庁)

心身をリフレッシュし、明日への活力を養う自然とのふれあい、豊かな水や緑のそばでくつろぎの時間を過ごしませんか。

ボイラー実技講習会のお知らせ

各種国家資格試験の中で、二級ボイラー技士の試験は受験資格として「ボイラー実技講習」を受講することが必要です。社団法人日本ボイラー協会沖縄支部では下記のとおり石垣市において「ボイラー実技講習」を行います。

- 【講習名】「ボイラー実技講習」
(二級ボイラー技士試験の受験資格講習)
- 【日時】8月27日から29日まで
- 【場所】大浜信泉記念館
- 【問い合わせ】日本ボイラー協会沖縄支部
☎098-878-2441

建設業に働く若者からのメッセージ

建設業に働く若者に魅力ある職場づくりを進めるために、「建設業に働く若者からのメッセージ」を募集しています。内容は、建設業に就職した理由・動機・建設業に対して抱いていたイメージや魅力、現在の心境や将来の夢などを簡潔にまとめて下さい。

- 応募の締切りは8月2日です。
- 【問い合わせ】沖縄雇用促進センター
☎(098)862-3212

創業・異業種進出のための人材確保を応援

雇用促進センターでは下記の各助成金を交付しております。同助成金は創業や異業種の進出を行い、労働者の雇い入れる中小企業、個人の方が対象になります。

労働者を雇い入れる前に雇用管理改善に関する計画を作成し、都道府県知事の認定を受けていただく必要があります。雇用促進センターでは、県知事から改善計画の認定を受けるための手続きについてのご相談も受けております。

中小企業雇用創出人材確保助成金
 受給資格者創業特別助成金
 中小企業雇用創出雇用管理助成金
 中小企業雇用創出等能力開発給付金

- 【問い合わせ】
雇用促進センター ☎(098)862-3212
〒那覇市字上之屋後苗代原45-1
(那覇新都心232街区)沖縄職業総合庁舎4階

「道路を守る月間行事」へ参加しよう

道路をまもる月間(8月1日～31日)

【一日道路パトロール】

沖縄県では8月10日(火)「道の日」に県内の小学校高学年(4年生～6年生)、中学生を対象に「一日道路パトロール」を行います。

【夏休み親子道路施設見学会】

8月13日(金)に県内の小学3年生から6年生までの親子を対象に「夏休み親子道路施設見学会」を開催します。(親子同伴)

- 【問い合わせ】沖縄県土木建築部道路維持課
〒900-0021 那覇市泉崎1-2-2
☎(098)866-2665

交通遺児育英会奨学生を募集

保護者(父母等)が交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないために経済的な理由で修学が困難な場合、高等学校以上の学生に奨学金を貸与しております。

- 【問い合わせ】
(財)交通遺児育英会 ☎03-3581-2271
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-28

女性講座 参加者を募集

石垣市企画室では、7月から11月までの間、6回にわたって「女性講座いしがき99」を開催しております。

8月と9月に行われる講座は次のとおりです。市民多数のご参加をお願いいたします。(受講対象者は性別、年齢に関わらずどなたでも参加できます)

□女性のさわやか自己表現

- 日時：8月21日(土)午後2時～4時
- 場所：大浜信泉記念館

□介護と介護保険法

- 日時：9月11日(土)午後2時～4時
- 場所：石垣市立図書館
- 講師：石垣市介護長寿課職員

交通事故の相談

交通事故の内容が複雑になり、その解決に困っている方も多いと思います。「日本損害保険協会」では、「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車損害賠償責任保険と任意自動車保険の請求について、一切無料でご相談を受け付けております。

【問い合わせ】(社)日本損害保険協会 ☎(098)868-8950
那覇市松山1-1-19(安田生命那覇ビル6F)

宝くじの収益金はまちづくりに使われます

今年のサマージャンボ宝くじの賞金は、これまでにない1等一前後賞併せて3億円と大幅に引き上げております。この宝くじの収益金は明るく住みよい街づくりに使われます。この宝くじの購入には予約引換券は不要です。また、通信販売で購入することもできます。

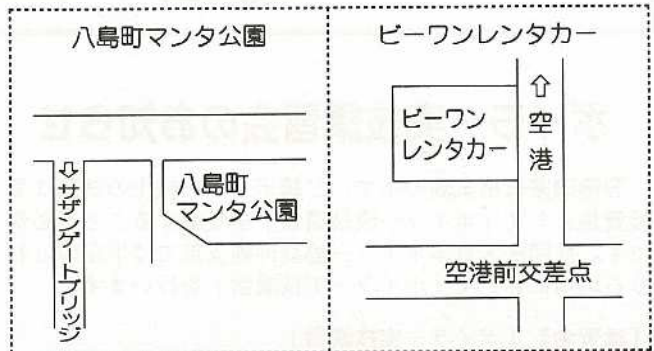
【発売期間】7月19日(月)～8月6日(金)
【抽選日】8月18日(水)
【問い合わせ】沖縄県市町村振興協会

クリーンアップでイメージアップ 観光週間クリーンアップキャンペーン清掃

沖縄県と石垣市では毎年8月1日から7日までの一週間を「観光週間」として定め、「めんそーれ1万人クリーン大作戦」を計画しております。

石垣市では次のとおり2ヶ所において実施しますので多くの市民の皆様のご参加をお願いします。

【日時】8月1日(日)午前9時～11時
【集合場所】次の2ヶ所



あなたの心も観光資源です

健康相談のお知らせ (平成11年7月20日～8月31日)

健康増進課では市内各所において保健婦による健康相談を行っております。(日時と場所は次のとおりです)

【主な相談内容】

- ①成人相談(血圧測定・基本検診の結果等)
- ②乳幼児相談(身体測定・予防接種等)
- ③健康上の悩みごとや困っていること。

石垣市役所 保健婦室(健康増進課内)

7月28日(金) 午後1時～3時
8月13日(金) 午後1時～3時
8月27日(金) 午後1時～3時
(毎月第2・4金曜日)

登野城漁港(東2組倉庫)

8月5日(木) 午前9時30分～11時30分
(毎月第1木曜日)

新栄町自治公民館

8月4日(水) 午後1時～3時
(毎月第1水曜日)

真喜良第2団地集会所

8月4日(水) 午後1時30分～3時30分
(毎月第1水曜日)

川平保健指導所

7月23日(金) 午前10時～午後4時
8月13日(金) 午前10時～午後4時
8月27日(金) 午前10時～午後4時
(毎月第2・4金曜日)
☎8-2203

伊原間保健指導所

7月27日(火) 午前10時～午後4時
8月10日(火) 午前11時～午後4時
8月24日(火) 午前11時～午後4時
(毎月第2・4火曜日)
☎9-2933



【問い合わせ】

市役所健康増進課 ☎2-1279
川平保健指導所 ☎8-2203
伊原間保健指導所 ☎9-2933

母(父)親学級へのご案内

母(父)親学級では、丈夫な赤ちゃんを産み育てるために、お産の仕組みや妊婦体操・呼吸法・栄養などについてアドバイスをしています。少人数の講習で話しやすい雰囲気です、ぜひ参加して下さい。

月 日(水) 午後1時30分～4時30分
ビデオによる講話を行います。また、母と子のための制度、妊婦体操、歯科医師による歯の話などを行います。(第1課)

月 日(水) 午後1時30分～4時30分
ビデオによる調理実習を行います。妊婦中毒症・肥満について、実際に作って試食します。エプロンを持参して下さい。(第2課)

月 日(水) 午後1時30分～4時30分
ビデオによる体操実技を行います。体操をしてお産の仕組みやお産の準備、妊婦体操・呼吸法・先輩ママとの交流会を行います。(第3課)

場所: 旧港湾ターミナル2F
時間: 午後1時30分～4時30分
健康増進課 ☎2-4200
旧港湾ターミナルビル ☎2-4200

乳児健康診査及び相談

【3～4ヶ月の乳児】(毎月第4土曜日)
7月24日(土) 午後1時～3時
(対象: 平成11年3月生まれの乳児)
8月28日(土) 午後1時～3時
(対象: 平成11年4月生まれの乳児)

【9～10ヶ月の乳児】(毎月第4土曜日)
7月24日(土) 午前9時～11時
(対象: 平成10年9月生まれの乳児)
8月28日(土) 午前9時～11時
(対象: 平成10年10月生まれの乳児)

【1歳6ヶ月児】(毎月第2・3木曜日)
8月12日(木) 午後1時～1時30分
8月19日(木) 午後1時～1時30分
(対象: 平成10年1月生まれの幼児)

【3才児】(毎月第1・4木曜日)
7月22日(木) 午後1時～2時
(対象: 平成8年3月生まれの幼児)
8月5日(木) 午後1時～2時
8月26日(木) 午後1時～2時
(対象: 平成8年4月生まれの幼児)

【妊産婦・乳幼児相談】(毎月第3火曜日)
7月27日(火) 午後1時～2時
8月17日(火) 午後1時～2時
(対象: 希望者)

【離乳食実習】(毎月第4火曜日)
8月10日(火) 午後1時30分～1時45分
(対象: 4ヶ月児)